

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン
- 第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷晃吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数

会員 80名中 61名

先々週出席率

100.00% (前年同期 97.26%)

今日のお花

金魚草、バラ

ヴィジター

三条南より 横山準司さん、若林幸哉さん、馬場茂夫さん
三条北より 江口 悟さん、佐藤文夫さん
三木みどりより 藤本晏夫さん

ゲスト

外山節子殿

先週のメイクアップ

- 5/20 加茂へ 渡辺勝利さん、加藤征男さん
- 5/21 吉田へ 渡辺勝利さん
- 5/24 三条南へ 金子左武郎さん、鈴木宗資さん
- 5/25 三条北へ 野村竹三郎さん、池田千秋さん、金沢興宗さん

会長挨拶 内山(辰)会長

久しぶりの本例会です。

5月5日は子供の日、12日は寺泊においてのグルメ例会、17日は変則ではありますがオカリナ演奏会、都合3回休会致しました。

オカリナ演奏をしていただきました池田先生については、週報にも寄稿しておりますのでどうぞ。後で聞いて驚いたのですが、先生は譜面が読めないのに作曲をなされる、その感性には感心致しました。本当に、感性のある人は何をやっても上手なものです。

本で知りましたが世界の四大聖人のお一人の孔子様が宮廷音楽を聞いて心がしびれ、肉の味を三か月も忘れたという話を讀んだ訳ですが感性に触れると、かように成るのかなあ〜と感ずる訳です、当日は都合で聞けなかったのですが前日のリハーサルでたっぷり聞いておりましたが、途中3回位眠気がさしてきました、これも音楽というものには感性の低い人でもどこかに触れるところがあるのかなあ〜と感じました。

幹事報告 榎本幹事

◎白根ロータリークラブより 創立30周年記念式典のご臨席お礼状がとどいております。

◎例会変更のお知らせ!

三条南RC——6月7日(月) 創立記念特別例会 PM6:30~ 於 ベルナール

三条北RC——6月8日(火) 早朝例会 AM6:00~ 於 本成寺

◎日本支局より ローター適用相場変更のお知らせがとどいております。

6月1日より1ドル110円(現行118円)

6月のお祝い

◎会員誕生祝 6日 石橋育於さん 6日 平原信行さん 9日 小柳直人さん
10日 杉野奎司さん 16日 五十嵐寿一さん 18日 高橋一夫さん
23日 林 光輝さん 24日 捧 賢一さん

◎夫人誕生祝 10日 木許早智子さん(紘一)

◎結婚記念 5日 木許紘一さん 5日 林 光輝さん 5日 小柳直人さん

ニコニコBOX ¥29,000

5月26日分

内山(辰)さん 久しぶりで本家に戻って例会が出来ました、やはり本家での例会は心が落ちつきます。

上木さん 15日~16日前橋の地区協議会に出席されました委員長さん忙しい所ご苦勞様でした、今後共ご協力の程よろしくお願い致します。

本成寺三軌苑春の宴に邦楽を奏、勤めさせて頂き勉強の場を頂き捧会

長さんや役員の方々に御世話になり感謝申し上げます。

五十嵐(晋)さん 5月17日オカリナコンサート無事終了しました。皆様の御協力感謝します。

藤田(説)さん 本日のスピーカー外山節子さんを歓迎して。

外山(一)さん 外山節子様卓話をお願いして!!

石橋さん 都合により早退させていただきます。

佐藤さんの入会を歓迎いたします。

榎本さん ポールハリスフィロー第2回の賞品をいただきました。

関本さん 佐藤君の入会を歓迎して。

佐野さん 新入会員佐藤さんを歓迎して。

渡辺(勝)さん 昨25日(協)三条工業会の第一回総代会を大勢の皆様のご協力で盛会裏に催すことが出来ました。

五十嵐(力)さん 5月25日協同組合三条工業会が発足して第1回の総代会が無事終了しました、副理事長として3年間お世話になります。

斎藤さん 前橋市に於ける地区協議会に上木さん五十嵐さんほか、参加者の方からお世話様になりました。

三条工業会が協同組合となって初めての総代会が無事、終了致しました。

荻根沢さん 昨日の協同組合三条工業会、第1回総代会におきまして渡辺会長さん、五十嵐副会長さん、斎藤副会長さん、大変お世話様でした。又、ご苦勞様でした。

高橋(一)さん 母校明大野球部26回優勝おめでとう。

吉井さん 母校明大野球部26回優勝おめでとう。

細井さん 東京六大学野球春のリーグ戦、母校明治大学優勝。

杉野さん 信金本店グリーンクラブのゴルフ大会で準優勝しました。aut 45 in 53でした。闇夜に財布を拾った思いでした。

林さん 先日はゴルフコンペで大変お世話になり有難うございました。

野村さん 夫婦同伴で3泊4日の四国旅行を楽しんで来ました。

内山(昭)さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。

小林(敬)さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。

古澤さん ボックスにご協力を頂いて、感謝申し上げます。

新会員紹介 佐藤吉平会員

(株)マルー市川屋材木店社長

昭和25年12月29日生

家族構成：妻、三女

趣味：スキー、読書



委員会報告

●上木 次年度会長

去る15日、16日の2日間、前橋で次年度の地区協議会がありました。委員長さんより出席、勉強して頂き誠にありがとうございました。二日目に内山年度の中国研修生との交流に対してガバナー賞を頂き、私が代理で表彰を受けて参りました。

次週に各委員長さんよりご報告をして頂きたいと思います。炉端会議の案内が届いているかと思しますので宜しくお願い致します。会員名簿を作製致しますので、変更あるいは従来名簿に間違いのある方は事務局へ申し出て下さい。

●日戸 ロータリー財団委員長

ロータリーの友5月号のP12～P15にロータリー財団に関する記事が載っております。財団は色々素晴らしい事を沢山やっておりますが、その財源は寄付によるものです。内山会長は、今年度の初めに四つの項目を掲げました、その一つにロータリー財団への寄与とロータリー参加の意義の向上とありました、そんな訳で年度初めに皆様に貯金箱をお配り致しました。大分中身も溜まったか思います……。

財団への一番大きな寄付になりますが、これが一般寄付でいわゆるポールハリスフェローです。昨日の理事会において、そろそろ皆様にポールハリスフェローになって頂く事に対してお願いをしても良い頃なのではと決定致しました、6月2日に手続きに関する用紙を用意致しますので宜しくお願いを致します。

ゲストスピーカー紹介 外山 プログラム委員

ご出身は、岐阜市で岐阜にお住いの時に長良川ロータアクトのチャーターメンバーとして二年間ご活躍されました。

津田塾大学国際関係学科を卒業されまして、現在は西大崎で外山英語教室を開いております。また二児の母親でもあります。

NHKで変わった英語教師と題して紹介されました、同じくNHKラジオ番組の朝の随

想に10月～3月に毎週出ておられました。

全国語学教育学会メンバーシップ委員長、アジソン・ウェスレー出版日本支社の支社児童英語教育アドバイザーの肩書を持っていらっしゃいます。

卓 話

只今ご紹介を戴きました外山節子です。

おはようございます、外山節子です。で、始まるNHKの朝の随想これは一回につき原稿で1,000字にまとめて本人が読むというのがみそでありまして、ご存知の通りNHKは全国放送ですが、一定の時間帯にローカル局が担当致します。朝の7時40分～8時は新潟のローカル局が担当なのです。その中の3分～4分半を朝の随想に充てております。出演依頼のありました時には私はこの朝の随想という番組がある事自体知りませんでした。一応1,000字位の原稿という事なので私にもやれるかなということでお引受を致しましたが、私は少し早口なので担当者の方から次回より1,200字にして欲しいと言われましたので次回からその様に致しましたが出演料はそのままでした。後でお聞きしたのですが800字位で5分間お話を



外山 節子 殿

する先生もおられるそうです。スピード、声質と色々な要素にもよりますがNHKでは一方的に耳だけで取入れる情報の限度が3分半位と捕えている様です。原稿は、担当のアナウンサーが本番前に確認をしてくれませんが一回だけ撥ねられた事がありました、それは、私はよく小さい頃の町の風景等を随想に書きましたのですが、昔の町の風景の表現の中でミゼット（三輪車）を書いたのですがこれはOKでした。同じ頃に私の父が初期の型式で真っ赤なブルーバードに乗って帰宅したと言う行がありましたがブルーバードは好ましくないで乗用車に変えて下さいと言われた事がありました、さすが公共放送と感じました。私のここ2、3年の仕事と言いますと週末に講演に出向き生徒さんばかりでなく英語を教えている方にもどの様な教え方をしたら効果的に教えられるとか講習をしております。

皆様は、一般の方よりも国際的な場面で実際に外国人の方とお話をしたりあるいは受入れられたりする機会があるかと思しますので、英語の特に日本人が話す英語の落とし穴みたいなものについて話しを致します。

アメリカのアポロが月面着陸の時に同時通訳をされました西山千さんですが今はだいぶ高齢に成られましたが、私が学生の頃通訳に憧れておりましたが、西山先生は神様の様な存在でした。その西山先生のお話の中に、日本の若者が沢山に海外に行って片言の英語で

話す、例えばレストランで「コーラを下さい。」を話す時に「ギブ・ミー・コーク」本人はコーラを下さいと言っているつもりでもそうではないのです。これが非常に日米の摩擦を生む一端にも成っていると先生は言われております。一人の若者でなく何千何万人という若者がこの調子です、実はギブ・ミー・ア・コークと言うのは大変失礼な言い方なのです。プリーズを付ければ一段階上がりますが……ペンを貸して下さいと言っても相手により言い方が変わります。全体的な表現と致しまして長ければ長い程丁寧になります。丁寧度の物理的な理解として相手との距離を置くと言う事です……ギブ・ミー・ア・コークのレベルですと相手は、弟か妹くらいになります、日本人がこの様な英語を話しますと相手は何と傲慢な言い方なんだと受け取られても仕方のないところです。言葉の違いと言うのはその背景に文化とか生活習慣の大きな違いが隠されております。自分では丁寧に話しているつもりでも丁寧ではないと言うケースもあるのだと意識する必要があります。在日外国人に、日本人が気が付かないうちにその日本人本人から失礼な事を言われた事が思いだされますかと用事の後で尋ねてみましたら、日本人の多くはプリーズを忘れるといたしました。日本人は日本人同士の会話の時には大変丁寧だ、しかし外国へ旅行をした時に社会的な規範から開放されてすっかり丁寧が無くなってしまわないだろうかとも言われました。思い込みで間違っている英語の例として外国人と話しをしている場面で日本人が自分の同僚を紹介する時にミスター・ミセスあるいはミスをつける、普通日本社会においても同僚を紹介する時は呼び捨てである……〇〇さんのさんの代わりにミスター・ミセス・ミスを使うのはおかしい筈である。それと日本を訪れている外国人に対してよくある質問で「お箸が使えますか？」と言う意味でキャン・ユー・ユーズ・チョップスティックスと言う事がありますがこのキャンは大変簡単な言葉ですが、実はそれをする能力があると言う意味が含まれております。泳げるかとか自転車に乗れるのかくらいのレベルの能力を示唆していますので日にちの浅い外国旅行者ならばよいのですが在日経験の長い外国人に対してこれを言いますと、ムッとされます。こちらは軽い気持ちでお箸が使えますかと言ったつもりなのに相手は、これを操る指の能力がありますかと言った事と受け取りますので相手を傷付ける事に成ります。それと外国人と話しをする時は日本人同士と話しをする時よりも少し離れて話しをして下さい。パーソナルスペースと言いまして外国人は自分の領域、空間を大事に致しますので気を付けて下さいといった声もありました。他には意味の無い笑いが奇妙で不愉快である、話しの途中で息を吸い込む音や動作があるが外国人から見ると大変奇妙に映る、また人の前を横切る時に腰を少し屈めながら片手をチョンチョンと前に出して通る事があるが、あれは空気を切っているのかあるいは相撲の真似なのかと言っていました一言「エクス・キューズ・ミー」と言ってくればその方の品格が上がると言われました。

外国人に対して外人と言うのも良くない、映画やテレビ番組で覚えた聞くに堪えないよ

うな間違った英語は使って欲しくないとか色々話しをしてくれました。私達にとっては飽くまでも外国語ですのでそれが冗談として使われるかどうか判断基準がありませんので出来る限りに自分の品格を下げないように努めて丁寧な言い回しをされたほうが宜しいかと思えます。また、子供達には間違った英語を使わない様に指導して下さい……プリーズ（アメリカでは魔法の言葉）を付ける事。日本同士でも何かを頼む時は丁寧に話す事を若者あるいは子供達に教える事が私たち大人の仕事ではないかと考えております。

(2回目) ポールハリスフェロー 榎本 勝 会員



第2560地区 地区協議会スナップ

とき 5月15日(土) 16日(日)

ところ マーキュリーホテル 新館 2F



